

**講座
1**

戦後思想家対比列伝

オンライン併用

【会場定員】144名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円

『政治・経済・社会』政治・社会 【時間】 毎回13時00分～14時30分（計12回）

概要

戦前から戦後にかけて日本の知的世界をリードした思想家の中には、政治的立場は近くても問題関心や思考の枠組みが異なる、あるいは政治的立場は遠くても思考の構築の仕方に共通性が見られるような組み合わせが複数存在する。今回は4人の担当者がそうした4組8人の事例を検討することで、20世紀の日本の思想の広さと深さを見極めたい。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/2(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	南原繁と和辻哲郎—「戦後思想」とは何かを考える：思想家の時代経験、問題意識、哲学—1	成蹊大学講師 川口 雄一
2	10/16(水)		藤田省三と松下圭—高度経済成長後の日本に出現したのは市民社会？それとも大衆社会？高度成長期の光と影を考える—1	明治学院大学准教授 趙 星銀
3	10/23(水)		藤田省三と松下圭—2	
4	10/30(水)		藤田省三と松下圭—3	
5	11/20(水)		小林秀雄と吉本隆明—戦前派と戦中派？右と左？非政治と反政治？全然違うようで、結構似ている。どこが？—1	信州大学名誉教授 都築 勉
6	11/27(水)		小林秀雄と吉本隆明 2	
7	12/4(水)		小林秀雄と吉本隆明 3	
8	12/11(水)		南原繁と和辻哲郎2	成蹊大学講師 川口 雄一
9	12/18(水)		南原繁と和辻哲郎3	
10	1/15(水)		丸山眞男と竹内好—対極にあるかのようにいわれるが、共に自立した個からなる近代を希求し続けた親友であった。その内実を明らかにする—1	静岡大学名誉教授 黒川みどり
11	1/22(水)		丸山眞男と竹内好2	
12	1/29(水)		丸山眞男と竹内好3	